平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名　株式会社 福井銀行　　上場取引所　東
コード番号　8362　URL　http://www.fukuibank.co.jp
代表者　(役職名) 代表執行役頭取　(氏名) 伊東　忠昭
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー　(氏名) 上野　吉弘　TEL 0776-24-2030

四半期報告書提出予定日　平成25年8月6日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,138	14.3	4,099	45.8	2,250	123.0
25年3月期第1四半期	11,491	△3.1	2,810	△22.7	1,008	△54.5

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△2,509百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　1,582百万円　(△56.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	9.41	9.40
25年3月期第1四半期	4.24	4.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,269,281	116,184	4.4
25年3月期	2,198,908	119,362	4.7

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　101,797百万円　25年3月期　105,071百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		2.50	―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	―	3,100	―	12.96
通期	8,000	―	4,900	―	20.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	243,446,697 株	25年3月期	243,446,697 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,684,860 株	25年3月期	4,407,754 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	239,033,118 株	25年3月期1Q	237,672,329 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は【添付資料】P. 2「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。)

【添付資料】

目　　次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……2
３．四半期連結財務諸表 ……3
（１）四半期連結貸借対照表 ……3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……4
（３）継続企業の前提に関する注記 ……6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……6
４．補足情報 ……7
（１）損益の状況（単体） ……7
（２）金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体） ……8
（３）自己資本比率（国内基準） ……8
① 単体 ……8
② 連結 ……9
（４）時価のある有価証券の評価差額（単体） ……9
（５）預金、貸出金等の状況（単体） ……9
① 預金等・貸出金の残高 ……9
② 個人・法人別預金残高 ……10
③ 預り資産残高 ……10
④ 消費者ローン残高 ……10
⑤ 中小企業等貸出金残高・比率 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、債券及び株式関係損益の増加を主因に、前年同期比16億47百万円増加し131億38百万円となりました。また、経常費用は、貸倒償却引当費用の増加を主因に、前年同期比３億58百万円増加し90億39百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比12億89百万円増加し40億99百万円となり、四半期純利益は前年同期比12億41百万円増加し22億50百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比703億円増加し２兆2,692億円、純資産は前連結会計年度末比31億円減少し1,161億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、事業性貸出金及び地方公共団体向け貸出金が増加したことから、前連結会計年度末比226億円増加し１兆4,450億円となりました。譲渡性預金を含めた預金等は、個人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末比717億円増加し２兆1,001億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比321億円減少し5,680億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成26年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年５月10日公表の予想数値から変更ありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第１四半期連結累計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第１四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
現金預け金	35,198	114,975
コールローン及び買入手形	81,191	70,455
買入金銭債権	1,372	1,315
商品有価証券	227	211
金銭の信託	5,500	5,891
有価証券	600,180	568,050
貸出金	1,422,443	1,445,064
外国為替	5,910	6,972
その他資産	23,190	31,238
有形固定資産	21,799	21,661
無形固定資産	965	866
繰延税金資産	6,581	8,287
支払承諾見返	13,246	14,023
貸倒引当金	△18,899	△19,732
資産の部合計	2,198,908	2,269,281
負債の部		
預金	1,978,115	1,997,190
譲渡性預金	50,245	102,922
コールマネー及び売渡手形	470	－
借用金	6,035	5,833
外国為替	165	191
社債	10,000	10,000
その他負債	12,328	14,219
賞与引当金	213	2
役員賞与引当金	－	6
退職給付引当金	4,933	4,943
睡眠預金払戻損失引当金	328	299
偶発損失引当金	328	330
再評価に係る繰延税金負債	3,134	3,134
支払承諾	13,246	14,023
負債の部合計	2,079,546	2,153,097
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	2,630	2,630
利益剰余金	66,244	67,888
自己株式	△998	△1,049
株主資本合計	85,841	87,435
その他有価証券評価差額金	13,604	8,735
土地再評価差額金	5,626	5,626
その他の包括利益累計額合計	19,230	14,362
新株予約権	51	43
少数株主持分	14,239	14,343
純資産の部合計	119,362	116,184
負債及び純資産の部合計	2,198,908	2,269,281

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
経常収益	11,491	13,138
資金運用収益	7,625	7,176
（うち貸出金利息）	5,775	5,288
（うち有価証券利息配当金）	1,701	1,725
役務取引等収益	1,612	1,735
その他業務収益	1,758	2,880
その他経常収益	495	1,345
経常費用	8,680	9,039
資金調達費用	265	234
（うち預金利息）	200	172
役務取引等費用	537	561
その他業務費用	1,690	1,710
営業経費	5,377	5,374
その他経常費用	810	1,158
経常利益	2,810	4,099
特別損失	729	0
固定資産処分損	0	0
減損損失	729	－
税金等調整前四半期純利益	2,080	4,098
法人税、住民税及び事業税	998	880
法人税等調整額	△37	863
法人税等合計	961	1,743
少数株主損益調整前四半期純利益	1,119	2,354
少数株主利益	110	104
四半期純利益	1,008	2,250

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,119	2,354
その他の包括利益	463	△4,864
その他有価証券評価差額金	463	△4,864
繰延ヘッジ損益	0	－
四半期包括利益	1,582	△2,509
親会社株主に係る四半期包括利益	1,480	△2,617
少数株主に係る四半期包括利益	101	108

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）平成２６年３月期第１四半期　損益の状況（単体）

○当第１四半期のコア業務純益は、役務取引等利益は増加したものの、貸出金利息が減少したことなどから、前年同期比 11 百万円減少し、27 億 49 百万円（第２四半期累計期間業績予想比 72.3%）となりました。
○経常利益は、貸倒償却引当費用が増加したものの、債券関係損益及び株式関係損益が大きく増加したことなどから、前年同期比 12 億 77 百万円増加し、37 億 74 百万円（第２四半期累計期間業績予想比 87.7%）となりました。
○また、四半期純利益は 21 億 19 百万円となり、５月 10 日に公表した平成 25 年度第２四半期累計期間（中間期）の業績予想に対して順調に推移しており、現時点において業績予想の変更はありません。

（単位：百万円）

	平成２５年３月期 第１四半期 （３か月間） （A）	平成２６年３月期 第１四半期 （３か月間） （B）	前年同期比 （B）－（A）	平成２６年３月期 第２四半期 累計期間業績予想 （６か月間）
経常収益	9,468	11,289	1,821	18,400
業務粗利益	7,952	8,747	795	
資金利益	7,172	6,748	△ 423	
役務取引等利益	748	852	103	
その他業務利益	31	1,147	1,115	
（うち債券関係損益）	△ 26	787	813	
経費（除く臨時処理分）	5,217	5,210	△ 7	
人件費	2,547	2,616	69	
物件費	2,309	2,245	△ 64	
税金	360	348	△ 12	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,734	3,537	802	
コア業務純益（注２）	2,760	2,749	△ 11	3,800
①一般貸倒引当金繰入額	△ 51	722	773	
業務純益	2,785	2,815	29	
臨時損益	△ 289	959	1,248	
うち株式関係損益	△ 301	651	952	
②うち不良債権処理額	465	273	△ 191	
（貸倒償却引当費用①＋②）	414	995	581	
③うち償却債権取立益	164	290	125	
④うち偶発損失引当金戻入益	25	－	△ 25	
経常利益	2,496	3,774	1,277	4,300
特別損益	△ 729	△ 0	729	
うち減損損失	729	－	△ 729	
税引前四半期純利益	1,767	3,773	2,006	
法人税等	875	1,654	778	
四半期（中間）純利益	891	2,119	1,228	3,000

与信関係費用①＋②－③－④	225	705	480

（注）１．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
２．コア業務純益 ＝ 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）－ 債券関係損益

（2）金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）

○金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権は、平成25年３月末比２億円増加し、441億円となりました。また、総与信に占める割合は平成25年３月末比0.03ポイント改善し、2.98％となりました。

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	114	111	△ 2
危険債権	321	326	5
要管理債権	3	3	0
合　　計	439	441	2

総与信に占める割合	3.01％	2.98％	△ 0.03％

（注）1．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2．各四半期末（期末）の債務者区分（※）に基づく対象債権残高に対し、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、元本又は利息の支払が３カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

（3）自己資本比率（国内基準）

○単体自己資本比率は、平成25年３月末比0.17ポイント上昇し、11.43％となりました。連結自己資本比率は、平成25年３月末比0.18ポイント上昇し、12.10％となりました。

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

① 単体

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
自己資本比率	11.26%	11.43%	0.17%
うちＴｉｅｒⅠ比率	9.24%	9.42%	0.18%
基本的項目（Ｔｉｅｒ Ⅰ）	923	944	20
補完的項目（Ｔｉｅｒ Ⅱ）	201	202	0
控除項目	－	－	－
自己資本計	1,125	1,146	20
リスク・アセット	9,988	10,023	34

② 連結　　（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
自己資本比率	11.92%	12.10%	0.18%
うちTier I 比率	9.90%	10.09%	0.19%
基本的項目（Tier I）	993	1,015	21
補完的項目（Tier II）	202	202	0
控除項目	－	－	－
自己資本計	1,196	1,218	22
リスク・アセット	10,030	10,065	35

（4）時価のある有価証券の評価差額（単体）

○時価のある有価証券の評価差額は、債券の評価差額が減少したことを主因に、平成 25 年３月末比 74 億円減少して 128 億円の評価差額となりました。

評価差額（単体）　　（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
有価証券計	203	128	△ 74
株式	46	44	△ 2
債券	122	75	△ 47
その他	33	8	△ 25

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

（5）預金、貸出金等の状況（単体）

○預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金及び公金預金が増加したことから、平成 25 年３月末比 707 億円増加し、２兆 1,069 億円となりました。
○貸出金は、事業性貸出金及び地方公共団体向け貸出金が増加したことから、平成 25 年３月末比 223 億円増加し、１兆 4,568 億円となりました。
○預り資産につきましては、公共債（国債等）は平成 25 年３月末比 15 億円減少して 695 億円となり、また投資信託は平成 25 年３月末比 21 億円減少して 620 億円となりました。

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

① 預金等・貸出金の残高（末残）　　（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
預金	19,807	19,988	181
譲渡性預金	554	1,081	526
預金＋譲渡性預金	20,362	21,069	707
貸出金	14,344	14,568	223

② 個人・法人別預金残高 （末残）

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
預金合計	19,807	19,988	181
個人	13,714	13,946	231
法人	6,092	6,042	△ 50

③ 預り資産残高 （末残）

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
公共債（国債等）	711	695	△ 15
投資信託	642	620	△ 21
個人年金保険（注）	826	855	29

（注）個人年金保険は、販売累計額を計上しております。

④ 消費者ローン残高 （末残）

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
消費者ローン残高	4,039	4,035	△ 3
住宅ローン残高	3,910	3,905	△ 5
その他ローン残高	128	130	1

⑤ 中小企業等貸出金残高（末残）・比率

（単位：億円）

	平成25年3月末（A）	平成25年6月末（B）	増減（B）－（A）
中小企業等貸出金残高	7,997	7,918	△ 79
中小企業等貸出金比率	55.75%	54.35%	△ 1.40%

以 上